2026年３月期　決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年５月13日

上 場 会 社 名　株式会社トヨコー　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　341A　URL　https://www.toyokoh.com
代　表　者　（役職名）代表取締役CEO　（氏名）豊澤 一晃
問合せ先責任者　（役職名）取締役CFO　（氏名）白井 元　(TEL) 0545-53-1045
定時株主総会開催予定日　2026年６月23日　配当支払開始予定日　―
有価証券報告書提出予定日　2026年６月19日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（投資家・アナリスト・報道関係者向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期の業績（2025年４月１日～2026年３月31日）

（１）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期	3,133	54.7	629	108.8	618	135.4	550	71.4
2025年３月期	2,025	84.9	301	―	262	―	321	―

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円　銭	円　銭	%	%	%
2026年３月期	40.64	38.52	22.0	13.4	20.1
2025年３月期	27.09	26.83	27.2	9.0	14.9

（参考）持分法投資損益　2026年３月期　－百万円　2025年３月期　－百万円

（注）当社は、2024年11月30日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。2025年３月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益を算定しております。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2026年３月期	5,341	2,979	55.8	218.78
2025年３月期	3,889	2,030	52.2	155.88

（参考）自己資本　2026年３月期　2,979百万円　2025年３月期　2,030百万円

（注）当社は、2024年11月30日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。2025年３月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり純資産を算定しております。

（３）キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年３月期	136	△688	659	2,095
2025年３月期	179	△521	1,534	1,987

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向	純資産配当率
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	百万円	%	%
2025年３月期	―	0.00	―	0.00	0.00	―	―	―
2026年３月期	―	0.00	―	0.00	0.00	―	―	―
2027年３月期(予想)	―	0.00	―	0.00	0.00		―	

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	1,660	1.6	286	△30.8	274	△32.4	232	△32.7	17.04
通　期	4,000	27.7	790	25.6	772	24.8	654	18.9	48.02

※　注記事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（２）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期	13,618,090株	2025年３月期	13,026,600株
②　期末自己株式数	2026年３月期	―株	2025年３月期	―株
③　期中平均株式数	2026年３月期	13,541,192株	2025年３月期	11,853,453株

（注）当社は、2024年11月30日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。2025年３月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.４「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明会のご案内及び決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2026年５月13日（水）にオンライン決算説明会（投資家・アナリスト・報道関係者向け）を開催する予定です。詳細は、2026年４月13日（月）に当社IRサイト（https://www.toyokoh.com/ir/）に掲載しております、「2026年３月期決算説明会開催のご案内（５月13日開催）」をご参照下さい。当該決算説明会のオンデマンド配信や書き起こしも、後日IRサイトに掲載予定です。

決算説明会で使用する「決算説明資料」につきましては、2026年５月13日（水）にIRサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 5
３．財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）貸借対照表 …… 6
（２）損益計算書 …… 9
製造原価明細書 …… 10
（３）株主資本等変動計算書 …… 11
（４）キャッシュ・フロー計算書 …… 13
（５）財務諸表に関する注記事項 …… 15
（継続企業の前提に関する注記） …… 15
（セグメント情報等） …… 15
（持分法損益等） …… 17
（１株当たり情報） …… 17
（重要な後発事象） …… 17

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当社は「キレイに、未来へ」をミッションとし、独自技術でインフラメンテナンス現場の「３Ｋ（キツい、汚い、危険）を３Ｃ（Cool、Clean、Creative）に」変え、老朽化した工場や倉庫、橋梁や鉄塔などの社会インフラ構造物を、より永く、キレイに子や孫の世代へ受け継いでいく SOSEI（ソセイ）事業とCoolLaser（クーレーザー）事業を展開しており、インフラメンテナンスを通じて循環型社会の実現に貢献して参ります。

SOSEI事業は、瞬間硬化する特殊な樹脂を老朽化した屋根上に吹き付け補強する独自工法を発注者である施工対象の工場や建物の所有者に対し、工事役務を提供しております(特許第7332142号、第6815548号)。１層目に断熱効果のあるウレタンフォームを吹く事で、夏場の屋根裏温度が最大 20℃程度低下するため、空調の効率化を通じて電気代やCO2排出量が削減し、脱炭素化の時代に相応しい工法となっております。

CoolLaser事業は、これまで工場内部で切断工程や溶接工程に使われていた高出力レーザーをクリーニング用途に応用し、橋梁や鉄塔などの分厚いサビ・塗膜除去を行う事ができる高出力サビ取りレーザー施工装置「CoolLaser」を独自開発し、主に①橋梁分野(道路・鉄道)、②鉄塔分野(通信・送電)、③海事(海運・ドック)、④その他(プラント・保管)という４つの重点分野のインフラオーナーやインフラメンテナンスを担う工事会社向けに、装置の製造販売や消耗品・保守サービスの提供、試験施工を中心とした工事役務を提供しております。「レーザー光の円形照射による対象物(サビ・塗膜)の除去」を日米で権利化するなど複数の特許技術を元に、5.4kWの高出力化に成功しており、表面処理の品質や施工スピードの速さの観点から、この工法のフロントランナーとして確固たる優位性を築いております（特許第5574354号、US-9868179、EP2823929）。

当事業年度における我が国経済は、米国の通商政策等による影響が自動車産業を中心に見られるものの、インバウンド需要の増加等により景気は緩やかに回復しております。一方、物価の上昇や年度後半に生じた中東情勢による国内景気低迷への懸念等、経済の先行きは不透明な状況が続いております。建設業界は引き続き設備投資に増加の動きがみられましたが、現場の高齢化など労働力不足に悩まされております。

このような状況の中、SOSEI事業においては、自動車産業や機械業、鉄鋼業など国内工場の大型改修案件もあり、前年同期比で売上高は増加いたしました。

CoolLaser事業においては、2024年９月より納品開始した「CoolLaser G19-6000」シリーズ（以下、G19）が大手インフラオーナー系列や道路橋の公共工事に従事する工事会社などに納品し、一社で複数台導入する事例や、リピートでオーダーを頂く事例が複数出てきており、通期で12台の納品に至っております。

これらの結果、当事業年度の経営成績は、売上高3,133百万円（前年同期比54.7％増）、営業利益629百万円（前年同期比108.8％増）、経常利益618百万円（前年同期比135.4％増）、当期純利益550百万円（前年同期比71.4％増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①SOSEI事業

売上高は1,783百万円（前年同期比11.3％増）、セグメント利益は630百万円（前年同期比10.2％増）となりました。

②CoolLaser事業

売上高は1,350百万円（前年同期比219.3％増）、セグメント利益は249百万円（前年同期は69百万円のセグメント損失）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前事業年度末と比べて1,314百万円増加し、4,137百万円（前事業年度末比46.5％増）となりました。主な要因は、売上高の増加に伴い売掛金が504百万円増加したこと及びコマーシャルペーパーの取得により有価証券が498百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末と比べて137百万円増加し、1,204百万円（前事業年度末比12.9％増）となりました。主な要因は、設備投資により有形固定資産が145百万円増加したことによるものです。

その結果、総資産は、前事業年度末と比べて1,451百万円増加し、5,341百万円（前事業年度末比37.3％増）となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末と比べて370百万円増加し、833百万円（前事業年度末比80.0％増）となりました。主な要因は、売上高の増加に伴い買掛金が213百万円増加したこと及び新規で融資を受けたことにより、１年内返済予定の長期借入金が135百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前事業年度末と比べて132百万円増加し、1,528百万円（前事業年度末比9.5％増）となりました。主な要因は、金融機関からの借入れにより長期借入金が135百万円増加したことによるものです。

その結果、負債合計は、前事業年度末と比べて502百万円増加し、2,362百万円（前事業年度末比27.0％増）となりました。

（純資産）

純資産は、前事業年度末と比べて948百万円増加し、2,979百万円（前事業年度末比46.7％増）となりました。主な要因は、第三者割当増資等により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ199百万円増加したこと及び当期純利益を550百万円計上したことによるものです。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、2,095百万円（前年同期比108百万円増）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益の計上による収入618百万円があった一方、棚卸資産増加による支出371百万円及び売上債権の増加による支出333百万円等があったことにより、136百万円の収入（前事業年度は179百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出500百万円及び有形固定資産の取得による支出207百万円等があったことにより、688百万円の支出（前事業年度は521百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入700百万円及び株式の発行による収入371百万円、長期借入金の返済による支出429百万円等があったことにより、659百万円の収入（前事業年度は1,534百万円の収入）となりました。

（４）今後の見通し

(SOSEI事業)

SOSEI事業の売上高は請負売上高であり、工事進行基準を適用しています。そのため、顧客別の請負金額に、契約開始見込月からの毎月の予想工事進捗率を乗じる事で、予想売上高を算定しております。2027年３月期からは、強度不足で太陽光パネル設置が困難とされたスレート屋根上に、SOSEI工法を施した上で、特許出願済の特殊な方法で治具を設置する事で重量物である太陽光パネル設置が可能となる、新事業の開始を予定しております。この結果、2027年３月期は、売上高1,900百万円（前年同期比6.5％増）、セグメント利益656百万円（前年同期比4.1％増）を見込んでおります。

(CoolLaser事業)

CoolLaser事業では、自社で製造したCoolLaserの装置販売（①装置売上）と、これに付随した保守サービスの提供や消耗品の販売（②保守・消耗品売上）及びCoolLaserの装置を用いて自社で短期間の試験施工の提供（③施工売上）を行っております。

①装置売上

CoolLaserは2026年２月より受注生産方式から見込生産方式に変更したため、同一四半期内に受注から納品まで完結するケースも出てきております。受注済分については、受注台数に受注単価を乗じる事で、未受注分については、今後の予想受注台数に、予想受注単価を乗じる事で、予想売上高を算定しております。2027年３月期は、売上高2,075百万円（前年同期比57.5％増）を見込んでおります。なお、予想売上高の内911百万円は受注済であります。

②保守・消耗品売上

CoolLaserの装置を稼働すると一定の期間ごとに部品の交換が必要になります。また、光学製品であるCoolLaserは、装置販売後一定の期間ごとに保守メンテナンスの必要があります。保守売上は、予想累計納入装置台数に、一台当たりの予想保守サービス額を乗じて算定しております。消耗品売上は、予想累計納入装置台数に、一台当たりの予想消耗品販売額を乗じて算定しております。2027年３月期は、売上高18百万円（前年同期比51.3％増）を見込んでおります。

③施工売上

当社は自社で施工メンバーを有しておらず、施工の引き合いがあった場合は、協力会社に施工を依頼しております。当社は全国の塗装工事会社との協業を重視しており、積極的に施工売上の増加を見込んでおりません。このため、施工売上については過年度の実績を踏まえて、おおよそ工事が行われるであろう時期や規模を予想し、予想売上高を算定しており、2027年３月期は、売上高6百万円（前年同期比69.6％減）を見込んでおります。施工売上が前期比で減少する理由は、当社は装置メーカーとして製品の開発・製造・販売に経営資源を集中させ、施工は装置ユーザーである全国の工事会社に担って頂く事を重視しているためであります。

この結果、CoolLaser事業全体で2027年３月期は、売上高2,100百万円（前年同期比55.5％増）、セグメント利益401百万円（前年同期比60.9％増）を見込んでおります。

この他、各セグメントに配分していない全社費用を、2027年３月期は267百万円（前年同期比6.7％増）見込んでおります。

上記の結果、全社の2027年３月期見通しは、売上高4,000百万円（前年同期比27.7％増）、営業利益790百万円（前年同期比25.6％増）、経常利益772百万円（前年同期比24.8％増）、当期純利益654百万円（前年同期比18.9％増）を見込んでおります。なお、上記の業績見通し等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しております。

３．財務諸表及び主な注記

（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年３月31日)	当事業年度 (2026年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,089,953	2,199,463
受取手形	140,272	－
電子記録債権	108,089	91,133
売掛金	2,739	506,891
完成工事未収入金	295,517	282,393
有価証券	－	498,993
商品及び製品	9,473	153,433
仕掛品	11,416	260,826
原材料及び貯蔵品	151,921	130,283
前払費用	10,336	10,425
その他	3,423	3,407
流動資産合計	2,823,144	4,137,250
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	241,378	273,674
機械及び装置（純額）	46,533	122,219
車両運搬具（純額）	5,172	21,785
工具、器具及び備品（純額）	808	22,283
土地	230,790	230,790
リース資産（純額）	8,706	3,458
建設仮勘定	－	4,250
有形固定資産合計	533,390	678,462
投資その他の資産		
投資有価証券	420,582	420,706
出資金	60	110
長期前払費用	381	185
繰延税金資産	89,013	100,641
敷金及び保証金	23,278	3,947
その他	10	69
投資その他の資産合計	533,326	525,660
固定資産合計	1,066,716	1,204,122
資産合計	3,889,861	5,341,373

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年３月31日)	当事業年度 (2026年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	41,996	－
買掛金	133,474	346,828
１年内返済予定の長期借入金	129,480	264,629
リース債務	7,249	4,399
未払金	40,701	47,763
未払費用	13,483	32,357
未払法人税等	45,953	78,692
資産除去債務	1,175	1,200
預り金	7,925	8,267
賞与引当金	12,427	15,055
その他	29,459	34,600
流動負債合計	463,328	833,793
固定負債		
長期借入金	1,330,200	1,465,827
リース債務	5,047	648
工事補償損失引当金	59,000	60,100
資産除去債務	1,660	1,664
固定負債合計	1,395,908	1,528,239
負債合計	1,859,236	2,362,032

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年３月31日)	当事業年度 (2026年３月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	355,800	554,940
資本剰余金		
資本準備金	577,700	776,840
その他資本剰余金	776,000	776,000
資本剰余金合計	1,353,700	1,552,840
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	321,072	871,421
利益剰余金合計	321,072	871,421
株主資本合計	2,030,572	2,979,202
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52	138
評価・換算差額等合計	52	138
純資産合計	2,030,625	2,979,340
負債純資産合計	3,889,861	5,341,373

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当事業年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
売上高	2,025,901	3,133,835
売上原価	1,163,119	1,833,048
売上総利益	862,782	1,300,786
販売費及び一般管理費	561,509	671,753
営業利益	301,273	629,033
営業外収益		
受取利息	728	5,309
有価証券利息	－	1,110
受取配当金	596	596
受取手数料	558	4,209
保険金収入	611	－
固定資産売却益	500	－
その他	652	1,455
営業外収益合計	3,647	12,679
営業外費用		
支払利息	12,443	21,175
支払手数料	10,638	1,809
上場関連費用	18,965	－
その他	20	－
営業外費用合計	42,067	22,984
経常利益	262,852	618,728
税引前当期純利益	262,852	618,728
法人税、住民税及び事業税	31,217	80,045
法人税等調整額	△89,450	△11,665
法人税等合計	△58,232	68,379
当期純利益	321,085	550,348

製造原価明細書

		前事業年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）		当事業年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）	
区分	注記番号	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
Ⅰ　材料費		621,274	52.2	1,570,571	70.5
Ⅱ　労務費		82,901	7.0	112,954	5.1
Ⅲ　経費	※１	485,600	40.8	543,125	24.4
当期総製造費用		1,189,776	100.0	2,226,651	100.0
仕掛品期首棚卸高		－		11,183	
合計		1,189,776		2,237,835	
仕掛品期末棚卸高		11,183		260,826	
当期製品製造原価	※２	1,178,592		1,977,008	

（注）　※１　主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注費	312,838	391,821
減価償却費	21,239	41,290
旅費交通費	31,442	31,740

※２　当期製品製造原価と売上原価の調整表

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
当期製品製造原価	1,178,592	1,977,008
期首製品棚卸高	－	9,473
合計	1,178,592	1,986,482
期末製品棚卸高	9,473	153,433
受注損失引当金戻入額	6,000	－
売上原価	1,163,119	1,833,048

(原価計算の方法)
当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	－	776,000	776,000
当期変動額				
新株の発行	690,700	690,700		690,700
減資	△434,900	△113,000	547,900	434,900
欠損填補			△547,900	△547,900
当期純利益				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	255,800	577,700	－	577,700
当期末残高	355,800	577,700	776,000	1,353,700

	株主資本		
	利益剰余金		株主資本合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
	繰越利益剰余金		
当期首残高	△547,913	△547,913	328,086
当期変動額			
新株の発行			1,381,400
減資			－
欠損填補	547,900	547,900	－
当期純利益	321,085	321,085	321,085
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			
当期変動額合計	868,985	868,985	1,702,485
当期末残高	321,072	321,072	2,030,572

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	372	372	328,459
当期変動額			
新株の発行			1,381,400
減資			－
欠損填補			－
当期純利益			321,085
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△320	△320	△320
当期変動額合計	△320	△320	1,702,165
当期末残高	52	52	2,030,625

当事業年度(自　2025年４月１日　至　2026年３月31日)

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	355,800	577,700	776,000	1,353,700
当期変動額				
新株の発行	199,140	199,140		199,140
減資				
欠損填補				
当期純利益				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	199,140	199,140	－	199,140
当期末残高	554,940	776,840	776,000	1,552,840

	株主資本		
	利益剰余金		株主資本合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
	繰越利益剰余金		
当期首残高	321,072	321,072	2,030,572
当期変動額			
新株の発行			398,281
減資			－
欠損填補			－
当期純利益	550,348	550,348	550,348
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			
当期変動額合計	550,348	550,348	948,629
当期末残高	871,421	871,421	2,979,202

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	52	52	2,030,625
当期変動額			
新株の発行			398,281
減資			－
欠損填補			－
当期純利益			550,348
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	85	85	85
当期変動額合計	85	85	948,715
当期末残高	138	138	2,979,340

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当事業年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	262,852	618,728
減価償却費	34,856	75,981
受取利息及び受取配当金	△1,324	△5,905
有価証券利息	－	△1,110
支払利息	12,443	21,175
上場関連費用	18,965	－
有形固定資産売却損益（△は益）	△500	－
保険金収入	△611	－
支払手数料	10,638	1,809
売上債権の増減額（△は増加）	△122,790	△333,798
棚卸資産の増減額（△は増加）	△85,436	△371,589
その他の資産の増減額（△は増加）	7,753	△29,576
仕入債務の増減額（△は減少）	△22,836	171,357
未払金の増減額（△は減少）	70,883	22,515
未払費用の増減額（△は減少）	3,830	18,874
未払法人税等の増減額（△は減少）	14,966	22,540
未払消費税等の増減額（△は減少）	28,463	5,141
預り金の増減額（△は減少）	△49,733	341
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,317	2,627
工事補償損失引当金の増減額（△は減少）	13,516	1,100
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△6,000	－
小計	192,254	220,212
利息及び配当金の受取額	1,324	7,015
利息の支払額	△13,649	△20,876
保険金の受取額	611	－
法人税等の支払額	△1,037	△69,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	179,504	136,504

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当事業年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	△500,002
有形固定資産の取得による支出	△402,144	△207,221
有形固定資産の売却による収入	500	－
差入保証金の回収による収入	－	20,000
敷金及び保証金の差入による支出	△20,064	△728
その他	－	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△521,708	△688,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50,000	－
長期借入金の返済による支出	△185,669	△429,224
長期借入れによる収入	419,851	700,000
株式の発行による収入	1,358,244	371,433
新株予約権の行使による株式の発行による収入	－	25,543
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,921	△7,249
その他	－	△504
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,534,505	659,998
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,192,301	108,500
現金及び現金同等物の期首残高	794,851	1,987,152
現金及び現金同等物の期末残高	1,987,152	2,095,652

（５）財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

１．報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているもののうち、主要なものであります。当社は、SOSEI事業とCoolLaser事業を展開し、各事業では、取り扱う商材・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社は、原則として事業を基礎とした商材・サービス別のセグメントから構成されており、「SOSEI事業」、「CoolLaser事業」の２つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「SOSEI事業」は、発注者である施工対象の工場や建物の所有者(メーカーや流通業者等)から当社が元請ないし、他の建設会社等が元請として当社が下請として、さらに協力施工会社に吹き付け作業は外注する事で工事の役務を提供しております。

「CoolLaser事業」は、高出力サビ取りレーザー施工装置であるCoolLaserを開発・製造し、鉄塔や橋梁等に対する施工や装置販売等を行っております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部売上高及び内部振替高等は市場実勢価格に基づいております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)１	合計
	SOSEI事業	CoolLaser事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,603,012	422,889	2,025,901	－	2,025,901
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	1,603,012	422,889	2,025,901	－	2,025,901
セグメント利益又は損失(△)(注)２	571,774	△69,389	502,384	△201,111	301,273
セグメント資産	1,111,898	2,045,957	3,157,855	732,006	3,889,861
その他の項目					
減価償却費	27,647	4,813	32,460	2,390	34,850
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	65,823	336,321	402,144	－	402,144

(注) １．調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△201,111千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額732,006千円は、報告セグメントに区分していない全社資産であり、主に現金及び預金、投資有価証券であります。

２．セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当事業年度(自　2025年４月１日　至　2026年３月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)１	合計
	SOSEI事業	CoolLaser事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,783,713	1,350,121	3,133,835	－	3,133,835
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	1,783,713	1,350,121	3,133,835	－	3,133,835
セグメント利益(注)２	630,117	249,361	879,478	△250,445	629,033
セグメント資産	1,056,256	3,126,180	4,182,437	1,158,936	5,341,373
その他の項目					
減価償却費	35,119	37,191	72,311	3,642	75,953
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	44,034	162,255	206,289	7,907	214,196

(注) １．調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△250,445千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額1,158,936千円は、報告セグメントに区分していない全社資産であり、主に現金及び預金、投資有価証券であります。

２．セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（持分法損益等）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前事業年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当事業年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
１株当たり純資産額	155.88円	218.78円
１株当たり当期純利益	27.09円	40.64円
潜在株式調整後１株当たり当期純利益	26.83円	38.52円

（注）１．当社は、2025年３月28日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、前事業年度の潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、新規上場日から前事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

２．当社は、2024年11月30日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり純資産額及び１株当たり当期純利益並びに潜在株式調整後１株当たり当期純利益を算定しております。

３．１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当事業年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
（１）１株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	321,085	550,348
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益(千円)	321,085	550,348
普通株式の期中平均株式数(株)	11,853,453	13,541,192
（２）潜在株式調整後１株当たり当期純利益		
当期純利益調整額	－	－
普通株式増加数（株）	114,249	747,539
うち新株予約権（株）	114,249	747,539
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2021年９月22日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数　10,000個 （普通株式　10,000株）	－

４．１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2025年３月31日)	当事業年度 (2026年３月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,030,625	2,979,340
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	－	－
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,030,625	2,979,340
１株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	13,026,600	13,618,090

（重要な後発事象）

該当事項はありません。